



日本縦断! 版画の旅



版画でめぐる風景と名物

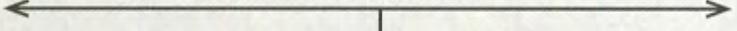
中学生以下
無料!!

版画を見て、
旅に出よう!

ふるさとの絶景、
かわいい郷土玩具...



2011年8月13日(土)~9月25日(日)



月曜休館(ただし9/19[敬老の日]は開館、9/20[火]休館)

【平日】10:00~17:00(入場は16:30まで)

【土・日・祝日】10:00~17:30(入場は17:00まで)

観覧料 一般500(400)円/大学生・高校生250(200)円/65歳以上250(200)円

* ()内は20名以上の団体料金

* 身体障がい者手帳または愛の手帳等をご持参の方と付き添いの方1名は半額

* 展覧会初日8/13(土)は無料

 町田市立国際版画美術館

〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1 Tel.042-726-2771・0860
小田急線・JR横浜線町田駅より徒歩15分



出品作品
 版画 約150点(浮世絵約30点、明治～現代の版画約120点)
 ※浮世絵版画は展示替えをいたします。
 前期:8/13(土)～9/4(日) 後期:9/6(火)～9/25(日)

夏の夏、版画の旅に出ませんか? 「日本縦断! 版画の旅」は旅情たっぷり
 の風景版画を味わうことで、本当に旅に出かけたくなる展覧会です。
 歌川広重の『東海道五拾三次』の時代から、風景版画はつねに人気のあった
 ジャンルです。明治末期以降はあらたな名所が注目され、描かれる風景は飛
 躍的に増えました。織田一磨、前川千帆、畦地梅太郎らの描く山や海、街な
 み、田園、温泉は、私たちが心のなかに抱く日本の原風景といえるでしょう。
 橋本興家の描く名城のかずかずも忘れられません。

そんな“ご当地版画”を中心に、素朴でかわいい郷土玩具を描いた版画などを含
 めた約150点の作品を通じ、旅の雰囲気を感じていただくのが「日本縦断!
 版画の旅」です。東日本大震災の影響が影を落としている今日、版画に描か
 れた美しい日本の姿が旅の楽しさと郷土愛を思い起こさせ、復興への希望を
 与えてくれることを願ってやみません。ぜひご覧ください。



平福百穂『日本風景版画第三集 東北の部』より「塩竈」
 大正6(1917)年 木版(多色)



歌川広重『東海道五拾三次(保永堂版)』より「丸子 名物茶店」
 天保4～7(1833～36)年頃 木版(多色) ※8/13(土)～9/4(日)展示



畦地梅太郎『新日本百景』より「伊予石碓山」
 昭和13(1938)年 木版(多色)

学芸員による
 ギャラリー・トーク

8月21日、9月4日、9月18日
 いずれも日曜日
 午後2時より40分程度
 ※観覧券をご用意のうえ、
 2階企画展示室入口に
 お集まりください。

美術館で語りあおう
 ～トークフリーデー

展覧会初日を除く水・土曜
 「鑑賞のための静けさ」よりも作品を
 めぐる会話を楽しんでいただこうという
 試みです。
 小さなお子さま連れの方も
 気兼ねせずにご入場ください。



橋本興家『天守群(姫路城)』 昭和19(1944)年 木版(多色)



織田一磨『大阪風景』より「高津神社」
 大正8(1919)年 リトグラフ

館長による
 スペシャル・
 ギャラリー・トーク

8月28日(日)
 午後2時より40分程度
 ※観覧券をご用意のうえ、
 2階企画展示室入口に
 お集まりください。

同時開催
 ミニ企画(入場無料)
 2011年6月15日(水)～9月25日(日)
 ①素朴な美・フランスの民衆版画
 ②シリーズ<現代の作家>長谷川潔



版画を見て、
 旅に出よう!



小田急線・JR横浜線町田駅より徒歩15分

町田市立国際版画美術館

〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1
 Tel.042-726-2771・0860 http://hanga-museum.jp

※このフライヤーの情報は、電力供給等の諸事情により変更される
 場合があります。

◆絶賛発売中◆

なぜ日本橋は
 正面を向いているのか?
 謎かけスタイルの見出しを設け、
 大図と解説を交えて見どころを紹介。
 55判ワイド・カラー128頁 ●2100円

【好評既刊】
 月岡芳年 風俗三十二相
 葛飾北斎 百人一首姫がゑるとき
 月岡芳年 和漢百物語

謎解き
 浮世絵叢書
 歌川広重 保永堂版
 東海道五拾三次

江戶庶民の心そのままに楽しむ!
 謎解き 浮世絵叢書

町田市立国際版画美術館監修

二玄社 東京都文京区本駒込6-2-1 (価格税込)
 Tel.03-5395-0511 http://nigensha.co.jp

